



まちの話題

問 秘書広報課：☎0869-24-7095

日 頃の活動の成果を披露

瀬戸内市文化祭が、10・11月に牛窓町・中央（邑久）・長船町公民館で開催されました。

各会場には、たくさんの来場者が訪れ、公民館グループ会員によるステージ発表や、丁寧に作りこまれた展示作品などを見て回りました。

また、長船町公民館で開催された第32回備前長船菊花展では、市内外の菊づくり講座受講生や愛好家の皆さんが育てた菊が展示され、来場者を魅了しました。



華やかな衣装でフラダンスを踊ったブアクワイ（フラダンス）の皆さん（中央公民館）



見事な咲きぶりで来場者を魅了した備前長船菊花展（長船町公民館）

工芸、彫刻、編み物などの作品を展示した市民創作展（牛窓町公民館）

瀬戸内市文化祭・備前長船菊花展

せ とうち旭川荘開設10周年記念



オープニングで利用者らによるみこしが登場

障害福祉サービス事業所・せとうち旭川荘（牛窓町長浜）で10月20日、せとうちふれあいまつりが開催されました。このまつりは、施設の利用者と地域との交流を目的に平成21年から開催され、今年で10回目。

オープニングでは、利用者らによるみこしがにぎやかに練り歩き、まつりを盛り上げました。また、利用者が手作りした雑貨の販売やゲームコーナー、餅投げなどもあり、会場は朝からたくさんの人でにぎわいました。

せとうちふれあいまつり

異 国情緒あふれる朝鮮通信使行列

11月4日、牛窓町牛窓で瀬戸内牛窓国際交流フェスタが開催され、江戸時代に朝鮮王朝から徳川幕府へ派遣された朝鮮通信使の行列が再現されました。

行列には、市民や韓国・密陽市の中学生などを含む約200人が参加。華やかな衣装に身を包んだ一行は、牛窓町公民館を出発し、朝鮮通信使の接待所となっていた本蓮寺までの約2kmを行進しました。

本蓮寺に到着すると、正使役の朴起準駐神戸韓国総領事と藩士役の武久顕也市長が「国書」を交換し、両国の善隣友好を祈念しました。



本蓮寺に向かう朝鮮通信使行列

瀬戸内牛窓国際交流フェスタ

福岡一文字派を代表する山鳥毛

瀬戸内発見伝

巻之百三十四

山鳥毛と福岡一文字派

ばれていますが、由来は刃文が山鳥の毛のように華麗であるためといわれています。

山鳥毛と上杉家

この太刀は、戦国時代の越後（現在の新潟県）の戦国大名である長尾景虎（上杉謙



福岡一文字の碑

山鳥毛の特徴

鎌倉時代に活躍した福岡一文字派の最盛期の作品は、その当時の武家政治の確立とい

う世相を反映した豪壮華麗な作風となります。この山鳥毛も例外ではなく、刃長（刃の部分の長さ）も79・5センチと立派で、力強い堂々とした姿をしています。また、その名の由来になった刃文は、まるで山鳥の毛のような高低のある華麗な刃文となっていて、福岡一文字派の傑作として名高い作品に仕上がっています。柄に近い部分には、実戦に使用されたと考えられる刃こぼれの形跡が残るなど、刀身の出来もさることながら、歴史上に名高い武将が使用したことからも、国宝の中でも至極の逸品となっています。また、刀身だけではなく、拵（こしらえ）も特徴がみられます。この太刀の拵が製作された

時代は、戦国時代末期です。刀を納める拵は、刀身は太刀でありながら、乱戦用の打刀の姿で作られています。また、一般的な拵よりも鞘の木部が薄く作られ、全体が細身です。柄と鞘の口が合う形で鐔（つば）が付いておらず、いわゆる合口（あいくち）の形をしています。鞘は、黒漆で丁寧に塗り込められていますが、そのほかには華やかな装飾が施されておらず、実戦向けの独特な拵となっています。このように、上杉家で使用された独特の拵の形態を「上杉拵」と呼びます。

【参考文献】

・岡山県立博物館平成22年度特別展 晴れの国の名玉
・『長船町史』



国宝「太刀（無銘一文字（山鳥毛）」（写真：岡山県立博物館提供）